

路地の定義

路地裏とは 路地を入り込んだ、表通りに 面している所

路地とは 建物と建物の間の狭い道

路地: an alley / an alleyway / a lane 国語辞典より

ここより英英辞典

An alley: an alley is a narrow passage or street with buildings or walls on both sides. see also [両面を建物もくしは、壁に囲まれた狭い通路や通りを指す]

An alleyway: alleyway is the same as an alley [上記のアリーと同じ意味]

A lane: a lane is a part of road, especially in the country.

[特に国では、道の一部としている]

: At a swimming pool or athletics track, a lane is a long narrow section which is marked by lines or ropes.

[水泳プールまたは運動競技トラックにおいてラインまたはロープによりマークされる長く狭いコースを指す。]

ちなみに・・・・

Alley cat: an alley cat is a cat that lives in the streets of a town, is rather fierce, and is usually one not owned by anyone.

[のらネコは、町の通りに住んでいる猫であり、 少し凶暴で、通常、誰によっても所有されないものです。]

路地の歴史(個人の推測)

路地の歴史とは、(俺が)考えるに・・・・・

- 1. 車・馬車 (牛車) が通らない道・・・
- 2. 民家と民家の間にある道・・・

この2点が重要である。

では、この2点から推測できる路地の歴史とは・・・・

・日本では、弥生・古墳時代にはすでに都市は 形成されていたが・・・馬車(牛車)があったか不明

・飛鳥時代には、都市もありすでに馬車(牛車) していて移動していたから、もしかしたら路地らしき ものがあったのかもしれない

・奈良時代には大都市もあり、車(牛車)は確実に あったであろうから、車(牛車)の通れない、民家と 民家の間に狭い道・・・路地はあったであろう。

- ・外国では、中国が紀元前100年から200年の間には すでに馬車に乗っていた歴史があり、大きな都市も形成 されていたので、この時代にはすでに路地はあったと思 われる。
- ・ヨーロッパでは、中国より前から都市は形成されていた し、馬車の製造ももしかしたら中国よりも古いかもしれ ない。ローマ帝国の時代には、馬車のあとが見える 道もある。

・以上のことから・・・・考えれるに紀元前400~600年のローマ帝国にはすでに路地があってもおかしくないと思えるとが・・・・

・紀元前4000年にはエジプト、インド、メソポタミア、 黄河の4大文明が興っていたので・・・

今後の予定

- 今週の日曜日には、高知の路地巡り 高知遺産のいくつかの路地を見に行く
- 来週は、県外の路地巡り 北浜アリーを見に行きたいかな?!